

おすすめ本を しょうかい ご紹介します



2026

6

月号

1〜2年生くらいから



本をだいにしたら、
かしこくなるのね！

さんぽのとちゅうで本を
ひろったペチューニア。
どうぶつたちはかしこそう
なペチューニアにこまった
ことをそだんしますが…。

『がちょうのペチューニア』
ロジャー デュボワザン／作 まつおか きょうこ／訳
富山房



どうしてかさぶたを
とっちゃいけないの？

かさぶたはなにで
できているんだろう？
かさぶたのヒミツが
わかるよ！

『かさぶたくん』
やぎゆう げんいちろう／さく 福音館書店

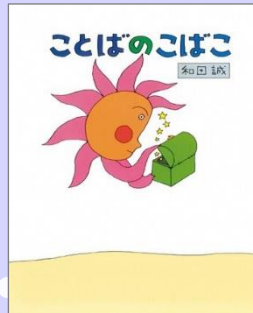
3〜4年生くらいから



虫たちの世界は
毎日おおさわぎ

ありのフェルダは、おちょうし
者だけど、みんなの人気者。
てんとう虫の女の子に恋を
したり、遊園地を作ったり
と、おいそがし！

『ありのフェルダ』
オンドジェイ セコラ／さく え 関沢 明子／やく
福音館書店



声に出して
読んでみよう！

上から読んでも下から
読んでも同じ言葉や、
しりとりなど18種類の
ことば遊びがのっている
よ！ことばの面白さを
楽しもう。

『ことばのこぼこ』
和田 誠／さく え 瑞雲舎

5〜6年生くらいから



しろくまだって
なんでもできる！

ラジオと本で言葉を覚え
たしろくまの兄弟が人間
たくはいびん
の町で宅配便の仕事をし
たら、大人気に！でも、
ふたりがしろくまだってこ
とは、ないしょだよ。

『しろくまだって』
斉藤 洋／作 高島 純／絵 小峰書店



びせいぶつ
微生物がやってのける
大きなことってなに？

私たちの身の周りには微
生物がすんでいて、いろい
ろな働きをしている。スプ
ーン1杯の土の中には、な
んと10億もの微生物がい
るんだよ。

『ちいさなちいさな』
ニコラ デイビス／文
エミリー サットン／絵
越智 典子／訳 出川 洋介／監修
ゴブリン書房



編集:袋井市立袋井図書館